

当事者

違いを認め合う力
思いやりの心
自分の考えを表現する力
コミュニケーション力
人の気持ちに共感できる力
自己肯定感
自己有用感
実行していく力

住民

施設

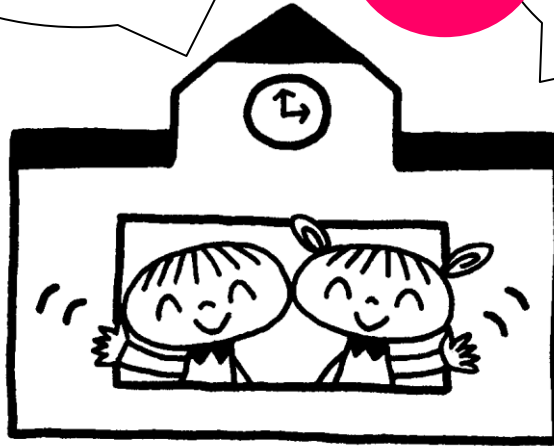
安全・安心な暮らし
自分の身を守る力
誰もが住みやすい町
ユニバーサルデザイン
バリアフリー
いのちの大切さ
福祉についての知識

地域

学校

*プログラムの企画
*地域のゲストティーチャー
の調整
*活動先・訪問先などの
調整
*学んだことの発表の
場づくり

社協



ボランティア
NPO

PTA

まなぶねっと

平成 28 年度福祉教育推進事業

ふくしの学びをはじめよう！

地域の中で「ともに生きる力」をはぐくむ福祉教育

福祉教育は、身の回りの人々や地域とのかかわりをとおして、そこにどのような福祉課題があるかを学び、その課題を解決する方法を考え、解決のために行動する力を養うことを目的としています。

地域に暮らす、障がいのある人や高齢者を含めた、様々な人々と関わり、多様な生き方にふれ、心に響く体験やワークショップを中心としたプログラムによりはぐくみます。

まずは
社協へ
相談を！

企画 ➤ 調整 ➤ 実施 ➤ 振り返り ➤ 展開 ➤

社協は地域のさまざまな人材や社会資源とのつながりを持っています。その機能と強みを活かし、学校とともに、子どもの学びや育ちを地域との連携により「福祉教育」を推進しています。ご相談をお待ちしています！

社会福祉法人 美里町社会福祉協議会 TEL0229-32-2940

FAX0229-32-5160 E-mail misato@misato-wel.com

〒987-0038 美里町駅東二丁目 17-4 美里町駅東地域交流センター内

ふくしの学びのおしながき

- * 従来のような単に点字や手話、車いす介助等の方法・技術のみを学ぶのではなく、障がい理解や特性を第一に考え、障がいの有無や老いに関係なく、同じ地域で暮らす一人として、一人ひとりの「人となり」を知り、生き方や暮らしについて知るようなプログラムを提案します。
- * 東日本大震災により被災した私たちはその経験を活かし、防災という視点から安心・安全な暮らしについて、学校や地域住民とともに生活課題として考え取り組んでいくようなプログラムを提案します。
- * 親子、地域住民など様々な人々との関わりの中でコミュニケーション力を育む楽しいプログラムを提案します。

NO	テーマ (例)	概要	区分
1	ふくしてなあに？	しあわせ、いきがい、人権など、福祉の基本を学びます。	地域
2	私たちの美里町	人口分布、高齢化率、地域活動や組織など、自分の住む町について「つながり」「支え合い」という視点で学びます。	地域
3	ボランティアについてまなぼう	町内のボランティア活動や地域活動の組織や活動内容などについて「共助」の視点で学びます。	地域
4	お年寄りになるってどういうこと？	歳を重ねることによってでてくる体の変化(見えにくい、聞こえにくい、身体を動かすづらい、忘れやすいなど)について学びます。	高齢
5	お年寄りのくらしと生きがいについて学ぼう	生活しづらいことがありますが、経験や知恵、役割などがあり、その人らしく楽しく豊かな生活をおくっていることを「いきがい」や「尊厳」という視点で学びます。	高齢
6	肢体不自由について学ぼう	障がいは一人ひとり違うことを学びます。また、得意なことを活かしたり工夫したり、周囲の支えによって精一杯生きていることを当事者等から学びます。生き方・くらしを少しでも知ることがお互いの理解の第一歩になります。	障がい
7	聴覚障がいについて学ぼう	〃	障がい
8	視覚障がいについて学ぼう	〃	障がい
9	知的障がい・発達障がい・精神障がいについて学ぼう	〃	障がい
10	命を守るために大切なこと	危険を回避して自分の命を自分で守るために必要な知識を身につけ、主体的な行動へと導くように学びます。防災講話、防災〇×クイズ、クロスロードゲームなど	防災
11	災害にもつよいまちづくり	災害が起きたときどんなことが困るのか自らの経験から考えます。また、そのためにはどんな備えがあったらよいか、「自助・共助・公助」と「つながり」の視点で学びます。KYT(危険予知トレーニング)、支え合いゲーム、HUG(避難所運営ゲーム)、町探検と防災マップづくりなど	防災
12	生きるための知恵	災害発生時、困難を乗り越えて生きるために最低限必要な「衣食住」について考えます。火おこし(クッキング、暖をとる、灯りをつくる)、食器づくり、トイレを考える、避難所で寝る、水を汲むなど	防災
13	ふれあいレクリエーションゲーム&スポーツ	様々な人々との関わりの中から楽しく遊び学ぶ共通体験をし、コミュニケーション力を高めます。	交流

※この他のプログラムについては企画から相談をしながらすすめてまいります。ぜひご相談下さい。

平成 28 年度福祉教育推進事業「まなびねっと」開催申請書

平成 年 月 日

社会福祉法人 美里町社会福祉協議会
 会長 笠松 清 殿

主催団体・学校名 担当者氏名

電話番号 FAX

下記のとおり「まなびねっと」を開催したいので申請致します。

開催日時	平成 年 月 日() 午前・午後 時 分～ 時 分まで ※講師が指導する時間は 時 分～ 時 分の 分間
行事名 単元名	
対象者	◇児童生徒 ・学年.....年生.....名 ◇教職員 ・人数.....名 ◇保護者等 ・人数.....名 合計.....名
実施会場	
ねらい	
テーマ 内容 日程	テーマ.....
講師 派遣依頼	<input type="checkbox"/> 講師として.....を派遣下さるようお願い致します。 <input type="checkbox"/> 講師の選定については社協事務局に一任いたしますので、調整の上依頼についてお取計らい下さるようお願い致します。
その他 準備物 連絡事項	

平成 28 年度福祉教育推進事業「まなびねっと」報告書

平成 年 月 日

社会福祉法人 美里町社会福祉協議会
 会 長 笠 松 清 殿

主催団体名・学校名.....

担当者.....

行 事 名	
実 施 日	平成 年 月 日 () 時間 時 分～ 時 分
参 加 者	◇児童生徒 ・学年.....年生.....名 ◇教 職 員 ・人数.....名 ◇保護者等 ・人数.....名 計.....名
講 師	計.....名
テーマ 内 容	
ね ら い 目 的	今回のねらいは
	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他 ()
感 想 評 価	参加者の感想など
	主催者の感想や評価
参加者及び 主催者の それぞれの 立場で 簡単にご記 入下さい	